

# しんがく 伸楽だより

第5号  
2013年4月30日発行  
伸楽ひふみ学園  
〒921-8801  
石川県野々市市御経塚5-54  
(076) 227-9878  
<http://jaa-nkssc.main.jp/>

## 「伸楽」とは…

押しつけられたり、しなければならぬからいやいや学んだりするのではなく、一人ひとりが学ぶ意味を見つけ出し、喜びの中で輝き成長する教育、それを目指す考え方です。伸楽ひふみ学園はこの伸楽の考え方に基づいた、小中学生のひふみ塾・中等部・高校（通信制課程）の学習支援センター・大学（通信制課程）のサテライトカレッジ・就労支援のためのNPO団体を併せ持つ総合学園です。

## ご支援ありがとうございました



昨年の9月より、伸楽ひふみ学園の近くにあるイオン御経塚店さんにて半年間、イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンに登録をし、これまでたくさんの方が伸楽ひふみ学園のボックスに黄色いレシートを入れて下さいました。この場をお借りいたしまして深く御礼申し上げます。幸せの黄色いレシートキャンペーンとは、集まったレシートの合計金額の1%を商品券として贈呈され、イオンが取り扱っている商品と交換できるキャンペーンです。

頂いた商品券は生徒たちのために、辞書や参考書として活用させていただきます。ありがとうございます。

## 新たな出会い ～平成25年度入学式～

2013年4月8日、西金沢学習支援センターでは4回目の入学式を行いました。

今年入学した生徒は、新入生7名、転入生2名の計9名。

10時30分より入学式が始まりました。

今回はより内容を濃くしよう、と、式が始まってすぐ生徒一人ひとりに対してマナカードでリーディングを行いました。選んだカードに描かれている絵によって一人ひとりメッセージが違いますが、全部が祝福、応援、愛に包まれた内容となっています。伝えられたメッセージは力強かったり優しくったり。前向きな言葉のシャワーが一人ひとりに向けてその生徒のために降り注ぎます。

その後学園長の祝辞があり、改めて今回入学してきた9名にお祝いの言葉を送りました。

京都から駆けつけてくれた事務局長が本校校長の祝辞を代読してくれたあと、上級生を代表してひとりの3年生がお祝いメッセージを一所懸命に伝えてくれました。当日の朝突然のお願いしたにもかかわらず、奮起して頑張ってくれました。ありがとう！！

さらに、今回の入学式では初の試みとしてもう一つ、普段授業に取り入れているクリスタルボウルの演奏会を、今回新入生歓迎の演奏会として行いました。静かで穏やかな時間をしばし堪能。



入学式の後は伸楽ひふみ学園恒例のお茶とお菓子で歓迎会。この時間にいろんな話をしたり保護者の方たちにマナカードリーディングを体験していただいたりと楽しい時間を過ごすことができました。

翌日からは通常的时间割でのスタートとなり、まずは一人ひとりが自分が将来なりたいもの【夢や目標】を自分の欲求を羅針盤にして定め、それぞれが個別に自分のための時間割を作成しました。

伸楽ひふみ学園では、こうして自分で選択して学ぶ姿勢、責任力などを身につけていく教育をしています。

きっと今回の新入生たちも、これまでの生徒たちのようにここで大きくなっていくことができるでしょう。



# 卒業おめでとう！！



3月8日、西金沢学習支援センターの卒業式を行いました。この春卒業したのは9名。今回は、センターがスタートした年に1年生として入ってきた第1期生が3年間、センターと共に成長し巣立つ生たちという

事もあり、とても感慨深いものがありました。

卒業証書と記念品の授与を行い、3年生のみなさんの頑張りをたたえました。

その後、佐藤学園長の祝辞、来賓の方々の祝辞と続きます。また、「贈る言葉」として、仲楽ひらみ学園に関わってくださっているスタッフの皆さんからも、一言ずつお祝いをいただきました。

当日の朝急きょお願いしたにもかかわらず送辞の大役を務めあげてくれた在校生代表の送辞。引き受けてくれてありがとう！！対して、答辞を務めたのは我らがリーダーの伊藤君です。

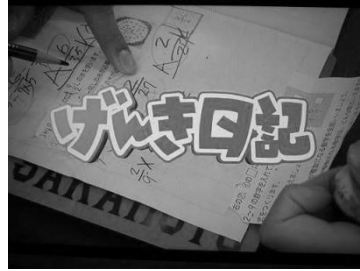
その後みんなで蛍の光を歌い、卒業記念写真を撮って、謝恩会がスタートしました。みんなようやく卒業までたどり着いた、といった感じで揚々とお喋りをし、お菓子をつまみ、和やかに時間が過ぎていきました。

また、すでに仕事が決まっていた卒業式に参加できなかった卒業生もそれぞれ教室に足を運んできてくれて、個別に卒業証書の授与をとり行いました。

みんな、本当に3年間お疲れ様。そしてありがとう！これからの活躍を祈念しています。



## 成長を追って…



3月2日、MROテレビで土曜日夕方から放送されている番組げんき日記で、ひらみ塾に通う小学生にスポットを当てて放送していただきました。

これまででも何回か彼を取材していただいてその成長を追っていただいています。

今回は、それに合わせて先月何度か高校の方にも取材に入っただき、3名の高校生の様子も取材をしていただけていました。

1年生の時に転入してきて、当初は自分の感情をうまくコントロールできず壁にぶつかっていた生徒。目標を持つことでセルフコントロールがうまくなり、今年見事に大学に合格し、春から一人暮らしをはじめます。

絵を描くことが大好きで、熱中すると止まらなくなる生徒。すでにアーティストとして活躍の芽が出てきています。

数学IQがとても高くいろんなことを数字で理解しているような生徒。コミュニケーションが苦手ですが、少しずつ相手との距離感をつかみつつあるようです。

そして、15分という短い時間の中でしっかりと彼らの輝いている部分を織り交ぜながら丁寧に番組を作っていただけておりました。

彼らは日々、着実に成長していています。

その成長のスピードはまちまちでちぐはぐかもしれませんがしっかりと輝くものを持っている、そういう事を見ていただけていたら幸いです。

## 子育てのワンポイントアドバイス その4

### ■群れること群れないこと

随分前のこと。「話が合わないんじゃない？」と親しくしている友だちに言われたことがあります。次女が幼稚園に通っていた頃のこと、その保護者という意味だったと思います。人と変わっていると言いたいのかなと思いましたが、そう言われても少しも気になりませんでした。思い返せば、一風変わった人と友だちになることが多かったのです。

群れという意味にもいろいろあると思うのですが、群れることが苦手だということは、悪くもなかったなと思います。10代の頃、「明星」とか「平凡」のプロマイドが流行ったような時代で、そういう話の輪の中に入るのも苦手だったんです。好きなスターはいてもキャーキャーいうほど夢中ではなく、無理して話をあわせるよりも一人でいることを好んでいたようです。

その性格が逆に功を労することがあります。何故なら、人のうわさに振り回されない自分になっていたことです。「何故あの人とつきあうの？」といわれたことがあっても、気になりませんでした。何故なら、つきあってみたら、周りの人たちがいうような人ではないということがわかるからです。そうしてかけがいのない友達を得たことが少なからずあるのです。

“群れ体験”が大切とは大勢とつきあうということではなく、一人でいるだけでなく、人との関わりから学びを得ていくことが大切ということになるのですね。

子育てアドバイザー 笠松 ゆり

## みんなでたこ焼きを作ったよ！

毎週水曜日はハンドメイド講座の日。

2月27日に行われたハンドメイド講座では、卒業式も間近という事で事で楽しい企画をしようと考え、前々からこの日にみんなでたこ焼きを作ろうと計画していました。

たこ焼きプレートが2つ、たこ、天かす、キャベツの他にチーズとえびせんも用意しました。

たこ焼きの種はスタッフに調合してもらい、あとはひたすら焼くのみ！！

焼き方はスタッフの他順番に生徒たちにも挑戦してもらいました。中でも、家にたこ焼きプレートがあるという女の子はとても仕事が丁寧で、きれいなたこ焼きを作ってくれました。

また、2年生の男子生徒は竹串の両手2本使いでもとても上手にたこ焼きを作ってくれました。きっとどこかでそういう作り方を見て覚えていたのかも知れませんね～。大人たちは目から鱗でしたよ。

出来上がったたこ焼きは、みんなで美味しくいただきました。

また、新学期以降新しい生徒たちと一緒に美味しいハンドメイドをやりたいな～と思います。



この春開校初期メンバー9名が無事卒業し、新たに9名の新生が入ってきました。

9名それぞれが学校に来るだけでも大変な生徒なのですが、その生徒が全員、入学式に来てくれて、それだけで感無量になりました。

受験のときも英・数・国、そして面接も一所懸命に取り組んでいきました。

さて、入学式の次の日から学校が始まりますが、うちではまず初めに夢（目標または、目的）作りから始めています。

一般の学校の多くは、あとから目的（進路）を決めますが、うちの学園では一番初めに目的（夢または目標）作りから始めます。

例えば「腕立てふせをする」という場合でも、何にも目標目的がなかったらただ辛くて続きませんが、オリンピックとかプロになるとか自分がワクワクする目的・目標があれば、1日10回でも100回でも喜んで続けられるじゃないですか。

考えてみれば目的（夢または目標）をはじめに作るの、当たり前なんですね。

その目的（夢または目標）を、自分の欲求（～したい）からみる才能チェックシートで向いている方向をチェックします。欲求＝才能とみえていますので、どんな子でも必ず才能を見つけることができます。

また、あくまでも欲求であり良い悪いではないので、生徒も生き活きと取り組んでいます。このシートにより自分の興味（才能）の方向が見えたら次に13歳のハローワークという分厚い本の目次だけを見せて、この中からその興味の方向に合った職業を全部書き出してもらいます。そして、書き出し終わったらこの中からベスト3を選んでもらい、さらにここからベスト1を選んでもらって、これを仮の夢（目標または目的）とします。

“仮の”というのは、自分の興味で変わってもいいから気楽に作ろうよ、という意味で、そう言っています。

頭で考えて夢や目標を作らせると、うちに来る生徒の多くはコンプレックスが強いので、俺なんて私なんて、あれは出来ない、になってしまいがちですが、心（欲求＝～したい）をレーダーに探すと、～したいで探すので、自由にノビノビといろいろ出てきます。

## 私の想い

## 新しい一年が始まって

佐藤公一

9名の出来た夢を見て、また驚きです。

レスキュー隊やカウンセラー、福祉関係などの人助けの仕事と、デザイナーや物づくり関係のクリエイティブな仕事に大別されました。

この出来た夢をもとに、一人ひとりの個別の時間割を作っていきます。

うちの学園は、月曜日から金曜日の朝10時から夕方4時までを基本として学校を開いています。これをベースにそれぞれが時間割を作っていきます。

ある生徒は午前中だけ毎日通う形の時間割、またある生徒は月水金の週3回、朝10時から4時まで通う形の時間割と、様々です。

時間割を作るときは教師もアドバイスしながら、その生徒のハードルを見極めます。そしてハードルを一段だけ高く設定する事を本人が選択するよう指導しています。この時間割は一回作っても、どうしてもキツかったらカルク出来るし、また、学校に慣れてきた時にもっと増やせるようなら増やせたりと柔軟なので、皆気楽に作っています。多くの生徒は、時間割が増えていっています。うちの学園に来て初めて友達出来る生徒も多いので、友達が出来たのがキッカケで毎日朝10時から夕方4時までの時間割に直す生徒も多いです。

そして時間割が出来たら、これで何のために高校で勉強するのか、何のために高校を卒業したいのかが、はっきりしてきたね、と声を掛けます。新生たち、皆できた時間割表を見てニコニコです。

「時間割の時間が短くても勉強は大丈夫なの?」、または「進級卒業は大丈夫なの?」等の親御さんの声もありますが、一人では厄介な英数を柱に時間割を作るよう指導しているので、何とか全員留年なしで進級卒業できる時間割に持って行ってますのでご安心ください。例えば、週1回数時間の時間割を作ったとしたら英数以外の宿題がとて多くなるので、家で勉強するなら学校でやった方がいいでしょ、などと声掛けしながら増やしていくようこちらでコントロール（指導）したり、一人ひとりに合わせなんとかできるよう、持って行っているのです。

今、入学式から3週目に入り、皆、少しずつ学校に慣れてきています。勉強以外にもソーシャルスキル（コミュニケーション技術）の指導や心理カウンセリングも、その生徒その生徒に合わせ、行っています。

だんだん成長していく彼らを見て、嬉しく思う日々です。みんな入学おめでとう！

## 発達障害と発達特性

うちの学園では、発達障害に対して独自の見方をしています。お医者さんの診断は信頼しますが、お医者さんの診断だけでは的確な学習支援や就労支援ができにくいことが多かったのです。うちの学園では、この十年間の実践で得たデータを基にして作った支援チェックシートがあります。この支援チェックシートにより、発達障害、発達特性、精神、健常に大きく分けて支援していきます。この支援チェックシートとはその対象生徒の客観性をキーワードにチェックするシステムです。この実社会で客観性に難があるとチェックした生徒は発達障害として見て、それに適した学習支援、進学支援、就労支援を行っています。または、文字障害や算数障害などの学習障害はあるけれども、客観性に関してはこの実社会で適応可能とチェックした生徒に関しては、発達特性という新しい言葉を使って、発達特性として位置づけ、健常枠での進学、就労支援を行っています。

または、発達障害として診断された生徒でも、チェックシートで客観性に難がないと出て、心理ワークによって段階を経て感情をコントロールできる等になった生徒に関しては精神（先天的な発達障害ではなく、後天的な神経症的傾向が強い人）と位置付けて、やはり健常枠での支援をしています。このチェックシステムが出来たのはこの数年でして、これが出来てからの確に支援できるようになってきました。

今、この新しい実践的な支援方法を、発達障害者支援を行っている各団体様に、必要に応じて無償でお伝えしています。

私たちの目的は、一人でも多くの生徒を輝かせたい（活かしたいまたは生かしたい）という思いなのです。

## 先生だより ～高木文代先生～

読み聞かせを中心として、ムードメーカーを担当させていただいています、高木文代です。宜しくお願いいたします。

私のひふみ学園の印象は楽しいです。

ひふみ学園の毎日は子ども達の素晴らしい才能にただただ驚く楽しい時間です。

ここは新しい形の学校です。生徒が自分の夢を描きそこに必要なもの一つずつ手に入れて行きます。私たちはその可能性を引き出すお手伝い。個性や感性を大事に磨く。それはふと見ると、触れると、あまりの強いとまどう感性です。いわゆる天才の感性。変人と天才の見分け方は「挨拶が出来ること」挨拶が出来ることがポイントなんです。ここひふみ学園の子ども達はみんな挨拶が出来ます。個性派ですが挨拶が出来るのです。(この挨拶がまた個性的ですが)思いやりの心です。

素晴らしいでしょう。ここにいるととても癒されます。

こうであらねばならないではなく、こうありたい、と一緒に学んでいます。自分の強みを磨いて楽しいことをして自分にあった楽しいことを仕事につなげる。実は「プロになるぞっ」で決めると指導霊がついて仕事になるようになってるんです。面白いでしょう。私たちはそれを子ども達と共に探して仕事を創っていきます。この学校から自分の大好きな事を仕事にして生きてゆく、そんな生徒が誕生するお手伝い出来るのが嬉しいです。



## なんな先生の Mana カードリーディング

### ☆ 5月 イヴィ 尊敬

あなた一人ではありません。あなたを沢山の人がサポートしてくれています。

親・兄弟・先生・友達。あなたのことを沢山の人が見守ってくれています。その人たちに感謝の心を持ちましょう。

そして、あなた自身も頑張っています。

そんな自分自身にも、「頑張っているね。偉いよ。」と尊敬の言葉をかけてあげましょう。

### ☆ 6月 ヒアカ 献身

あなたは周りの人に気がつかいすぎていませんか？

「こんなことを言ったら迷惑かけるかな？心配かけるかな？」

その心が強くて、本当に自分がやってみたいこと、チャレンジしてみたいことを我慢していませんか？

ヒアカは、「あなたが楽しいと思うこと、ワクワクすると思うことをやってもいいんだよ。」と言っています。自分の中のワクワクの卵を育てましょう。

一年後卵がかえったとき、素晴らしいものが生まれますよ。

### ☆ 7月 イオ ミステリー

さあ！新しいことが始まります。

あなたに楽しいこと、ワクワクすることがやってきます。それが何なのか、今のあなたにはまだわからないかもしれません。

でも、ワクワクして待って下さい。

もうすぐあなたの人生に、新しい始まりがやってきます。

## ひ・と・こ・ま 教室風景



新年の最初はみんなで交流会

## 親の会カフェミーティングを行っています

毎月第1土曜日に、発達障がい・学習障がいのご家族を持つ保護者の方と、それをサポートする仲間が気軽に集まって、悩みを語り、新しい情報を共有し、笑い、理解を深めたり友好を深めるのが目的のカフェミーティングです。お茶を囲んで楽しいおしゃべりをしながら、ものづくりなどを体験することもできます。

今後の予定は5月11日(土)・6月1日(土)・7月6日(土)の10時から12時までの予定です。

## 体験入学会 実施予定日

西金沢学習支援センターでは、定期的に体験入学を実施しております。

今後も、下記の日程で実施予定です。

平成 25 年 5 月 18 日 (土) 13:30~15:00

平成 25 年 6 月 15 日 (土) 13:30~15:00

平成 25 年 7 月 20 日 (土) 13:30~15:00

体験入学への参加は、事前の申し込みが必要です。

参加費は無料です。

実施場所につきましてはすべて仲楽ひふみ学園で行います。



今日の作品 ～スイーツデコ～